放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 5月15日

事業所名 HappySmile

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関 係で適切である	2	2		生活介護利用者と利用するスペースは時間をずらして対応しています。	
	2	職員の配置数は適切である	3	1			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされている	4			トイレや入浴室には手すりを設置し ています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3	1			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	2	2			今後もアンケート結果を元に 業務改善につなげていけるよう 努めていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	4			結果をホームページに掲載し、保 護者・職員へ周知していただいて います。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	2		2		第三者による評価を実施する方法 を 検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	4			毎月法人での研修会を実施しています。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	4			定期的に保護者からニーズを聞き 取り、計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使用 している	4				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	2	2		定期的にチーム内で話し合いを 行っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	1	3			今後も活動プログラムが固定化に ならないようにプログラムの検討を 行っていきます。
適切	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	1	3			
な支援の	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	3	1		専門職(音楽療法士)を配置し個別 活動、集団活動を作成しています。	
提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	4			毎回サービス開始前に業務日誌で 役割分担を確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	4			サービス終了後には支援や保護者 から情報などを共有しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	4				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	4			利用者に合わせたもいなリング数 を行っています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っている	2	2			定期的にガイドラインの読み合わ せを行い理解、周知に努めます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	4				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている				現在医ケア対象の利用者はいませんが、看護師を配置し主治医との 連絡体制を整えています。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている					利用対象者の年齢が高校生の為、 連携は行っていません。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等している	4				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	1	1	2		
携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある			4		今年度は交流する機会が なかった。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している		3	1	法人代表者が協議会へ 参加しています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4			引継ぎ時にサービス内容を伝え保護者と発達状況などを共有しています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の 支援を行っている		4			ペアレントトレーニング等の研修を 定期的に取り組みより質の向上に 努めてまいります。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4			 契約時に丁寧な説明を心がけてい ます。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相 談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ている	2	2			相談時には職員間で情報共有を行い適切な助言ができるよう努めています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している		1	3		保護者同士の連携がとれる 機会を検討します。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	4			苦情受付担当を設置し迅速に対応 できるよう努めています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	4			「HappySmilだより」を発行し様子などを伝えています。	
	35	個人情報に十分注意している	4			利用者の利益保護の為情報管理 を 徹底しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	2	2		利用者に合ったコミュニケーション 方法を検討・実施しています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		1	3		コロナ禍の為招致は行えていませんが避難訓練等の際に挨拶やご協力のお願いを行っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護 者に周知している	4			法人研修の際にマニュアルの周知 を図っています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出その他必要な訓練を行っている	4			年2回の避難訓練を実施していま す。	
非常	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4			虐待防止の研修を実施していま す。	
時等の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4			法人で虐待防止についての研修を 行っています。また保護者には丁 寧に説明を行い、計画書に記載を 行っています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医 師の指示書に基づく対応がされている	4			保護者からの情報をもとに看護士 が主となり対応しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共 有している	4			ヒヤリハットを記載後 は職員間で 情報共有 を行っています。	